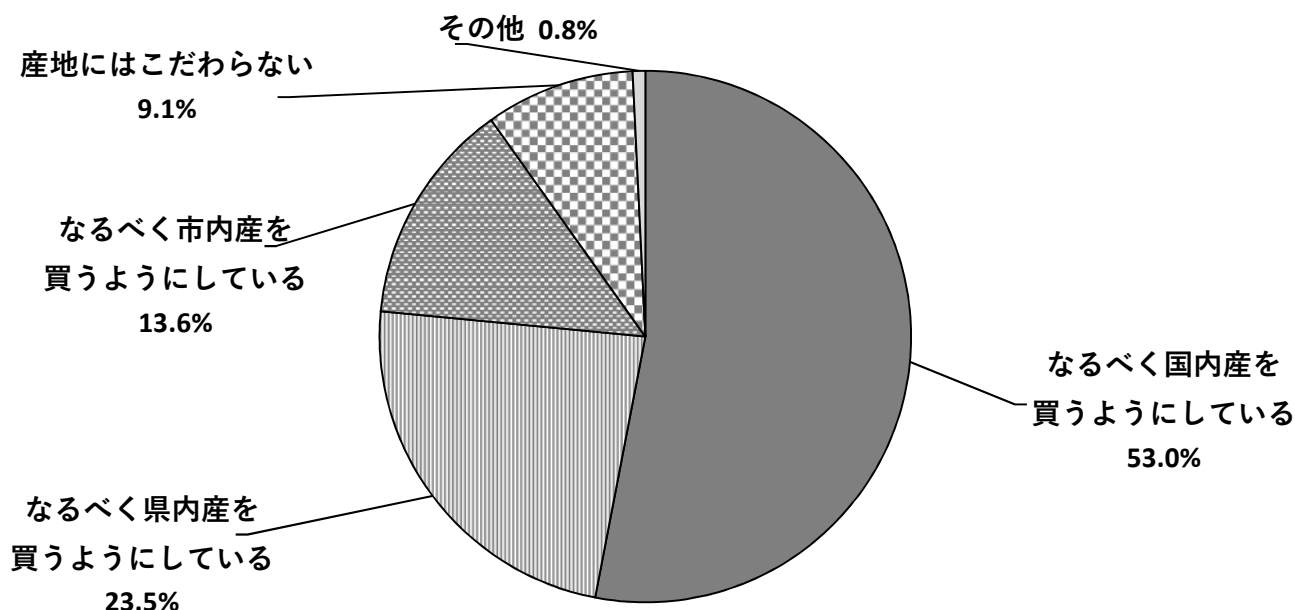


(農林水産物を購入する際、産地をどの程度考慮するか)

問8 あなたは農林水産物を購入する際、産地(生産された場所)をどの程度考慮しますか。

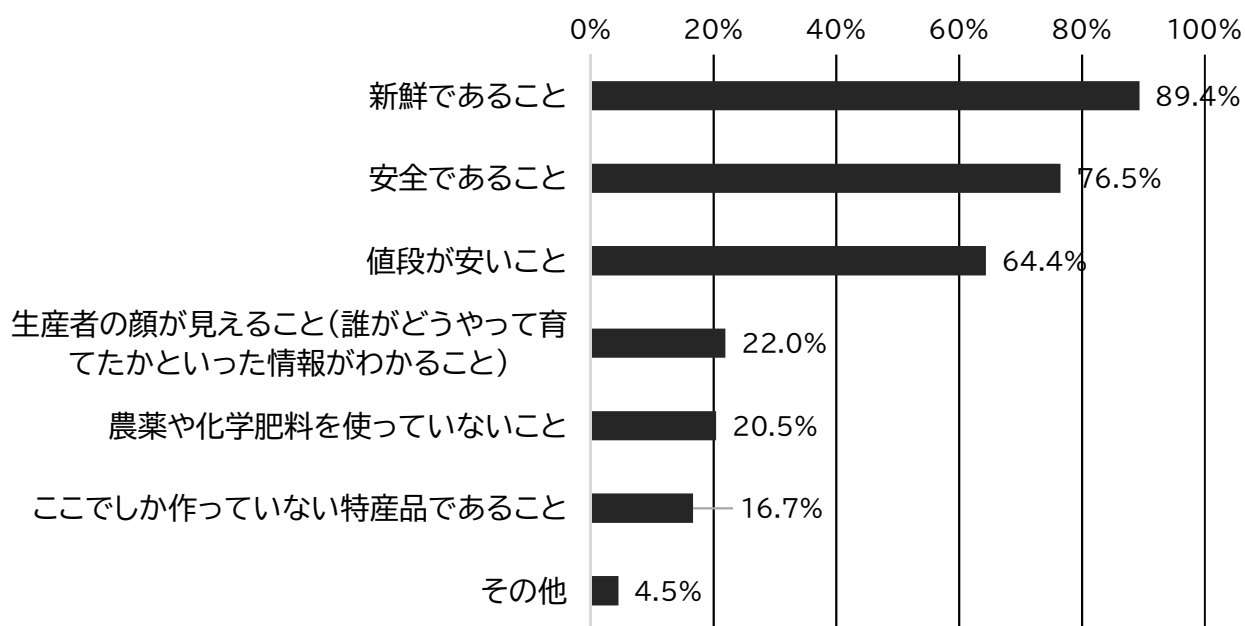


	回答者数	なるべく国内産を 買うようにしている	なるべく県内産を 買うようにしている	なるべく市内産を 買うようにしている	産地にはこだわらない	その他
全体	132	53.0%	23.5%	13.6%	9.1%	0.8%
性別	男性	45.6%	24.6%	19.3%	12.3%	0.0%
	女性	58.7%	22.7%	9.3%	6.7%	1.3%
年代別	20歳代	47.1%	29.4%	5.9%	17.6%	0.0%
	30歳代	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	40歳代	63.6%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%
	50歳代	50.0%	15.0%	30.0%	0.0%	5.0%
	60歳代	61.9%	4.8%	23.8%	9.5%	0.0%
	70歳代	46.9%	31.3%	15.6%	3.1%	0.0%
	80歳代	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	57.1%	0.0%	14.3%	21.4%	0.0%
	小倉北区	58.3%	16.7%	12.5%	12.5%	0.0%
	小倉南区	50.0%	39.3%	3.6%	7.1%	0.0%
	若松区	61.5%	7.7%	30.8%	0.0%	0.0%
	八幡東区	40.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	48.5%	30.3%	21.2%	3.0%	0.0%
	戸畑区	60.0%	10.0%	0.0%	20.0%	10.0%

「国内産」と答えた方は 53.0%で半数を超えています。次いで「県内産」が 23.5%、「市内産」が 13.6%でした。50 歳代以上では「市内産」を選ぶ方がいますが、40 歳代以下では「市内産」を選ぶ方がほとんどいないことが伺えます。20 歳代から 30 歳代では「産地にはこだわらない」という方が他の年齢層よりも多くなっています。

(市内産の農林水産物を進んで買ってもらうために重要であると考えること)

問9 あなたは市内産の農林水産物を進んで買ってもらうためにはどのようなことが重要であると考えますか。選択肢の中から重要だと思うものを3つ選んでください。

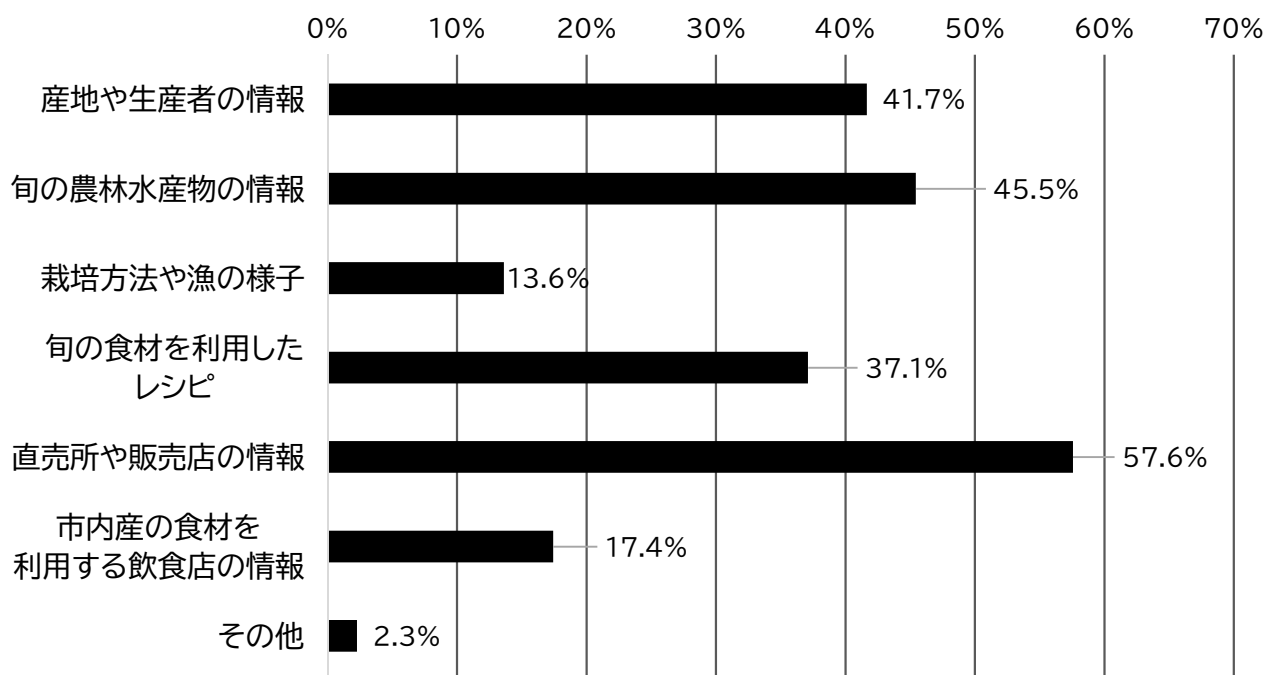


		回答者数	新鮮であること	安全であること	値段が安いこと	生産者の顔が見えること(誰がどうやって育てたかといった情報がわかること)	農薬や化学肥料を使っていないこと	ここでしか作っていない特産品であること	その他
全体		132	89.4%	76.5%	64.4%	22.0%	20.5%	16.7%	4.5%
性別	男性	57	86.0%	78.9%	64.9%	28.1%	17.5%	14.0%	5.3%
	女性	75	92.0%	74.7%	64.0%	17.3%	22.7%	18.7%	4.0%
年代別	20歳代	17	88.2%	76.5%	70.6%	5.9%	17.6%	5.9%	5.9%
	30歳代	16	75.0%	81.3%	75.0%	12.5%	12.5%	12.5%	6.3%
	40歳代	22	90.9%	77.3%	72.7%	18.2%	9.1%	27.3%	13.6%
	50歳代	20	95.0%	70.0%	55.0%	25.0%	30.0%	15.0%	0.0%
	60歳代	21	85.7%	61.9%	85.7%	19.0%	23.8%	28.6%	0.0%
	70歳代	32	96.9%	84.4%	43.8%	37.5%	21.9%	12.5%	3.1%
	80歳代	4	75.0%	100.0%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14	92.9%	78.6%	64.3%	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%
	小倉北区	24	75.0%	75.0%	62.5%	25.0%	25.0%	33.3%	0.0%
	小倉南区	28	96.4%	78.6%	71.4%	17.9%	17.9%	17.9%	3.6%
	若松区	13	84.6%	76.9%	92.3%	23.1%	23.1%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10	100.0%	90.0%	60.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%
	八幡西区	33	87.9%	78.8%	48.5%	30.3%	24.2%	9.1%	6.1%
	戸畑区	10	100.0%	50.0%	70.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%

市内産の農林水産物を進んで買ってもらうために重要であると考えることについては、「新鮮であること」が 89.4%と最も多く、次いで「安全であること」が 76.5%、「値段が安いこと」が 64.4%となっています。

(どのような情報があれば市内の農林水産業に理解が深まると思うか)

問11 あなたはどのような情報があれば市内の農林水産業に理解が深まると思いますか。選択肢の中から効果的だと思うものを2つ選んでください。

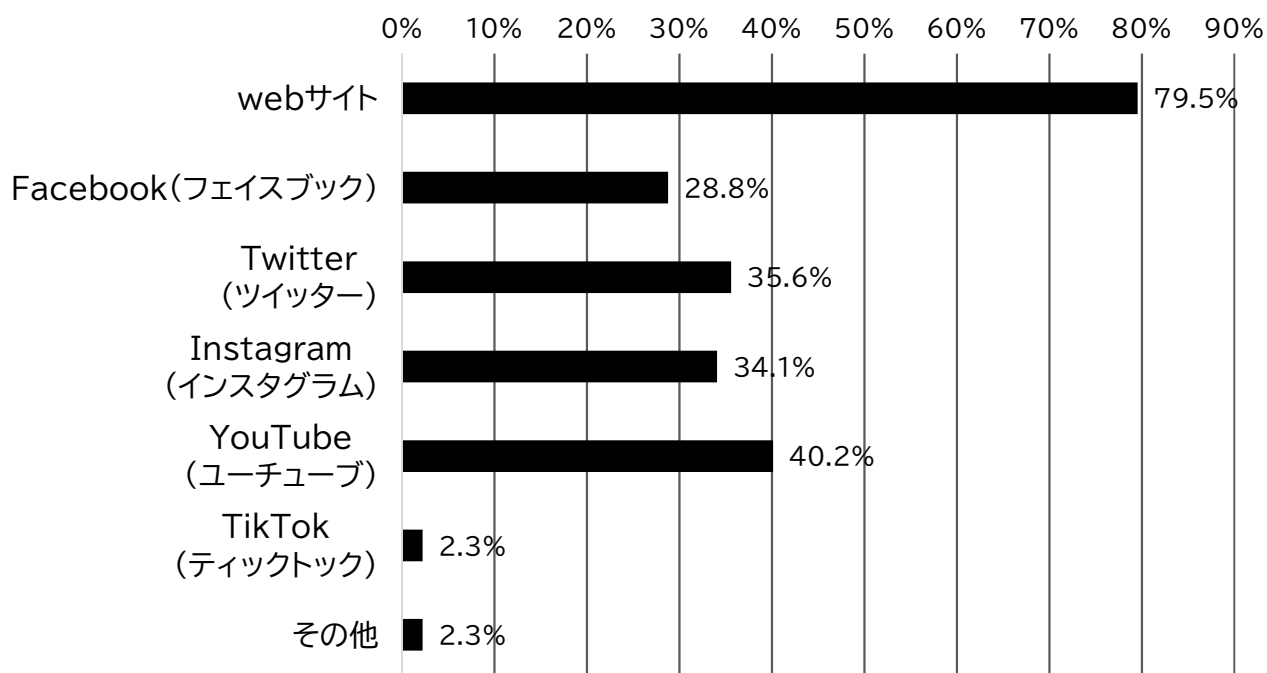


	回答者数	産地や生産者の情報	旬の農林水産物の情報	栽培方法や漁の様子	旬の食材を利用したレシピ	直売所や販売店の情報	市内産の食材を利用する飲食店の情報	その他	
全体	132	41.7%	45.5%	13.6%	37.1%	57.6%	17.4%	2.3%	
性別	男性	57	54.4%	57.9%	14.0%	15.8%	56.1%	14.0%	3.5%
	女性	75	32.0%	36.0%	13.3%	53.3%	58.7%	20.0%	1.3%
年代別	20歳代	17	17.6%	17.6%	5.9%	64.7%	47.1%	17.6%	11.8%
	30歳代	16	25.0%	37.5%	6.3%	50.0%	68.8%	31.3%	0.0%
	40歳代	22	36.4%	50.0%	13.6%	54.5%	36.4%	22.7%	0.0%
	50歳代	20	40.0%	40.0%	5.0%	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%
	60歳代	21	52.4%	61.9%	19.0%	19.0%	57.1%	19.0%	4.8%
	70歳代	32	56.3%	56.3%	18.8%	12.5%	62.5%	3.1%	0.0%
	80歳代	4	75.0%	25.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14	14.3%	42.9%	7.1%	50.0%	50.0%	14.3%	7.1%
	小倉北区	24	37.5%	37.5%	29.2%	33.3%	66.7%	25.0%	4.2%
	小倉南区	28	39.3%	42.9%	7.1%	42.9%	60.7%	17.9%	0.0%
	若松区	13	61.5%	53.8%	7.7%	30.8%	46.2%	7.7%	7.7%
	八幡東区	10	40.0%	40.0%	0.0%	40.0%	80.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33	48.5%	54.5%	9.1%	30.3%	45.5%	15.2%	0.0%
	戸畑区	10	50.0%	40.0%	40.0%	40.0%	70.0%	40.0%	0.0%

どのような情報があれば市内の農林水産業に理解が深まると思うかについては、「直売所や販売店の情報」が 57.6%と最も多く、次いで「旬の農林水産物の情報」が 45.5%、「産地や生産者の情報」が 41.7%となっています。

(SNS 等を利用して農林水産物の情報を収集しようとする際に利用するツール)

問12 あなたは SNS 等を利用して農林水産物の情報を収集しようとする際に、どのようなツールを利用しますか。利用頻度の高いものを3つ選んでください。



	回答者数	webサイト	Facebook (フェイスブック)	Twitter (ツイッター)	Instagram (インスタグラム)	YouTube (ユーチューブ)	TikTok (ティックトック)	その他	
全体	132	79.5%	28.8%	35.6%	34.1%	40.2%	2.3%	2.3%	
性別	男性	57	82.5%	36.8%	36.8%	24.6%	47.4%	3.5%	3.5%
	女性	75	77.3%	22.7%	34.7%	41.3%	34.7%	1.3%	1.3%
年代別	20歳代	17	64.7%	11.8%	52.9%	76.5%	35.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	16	81.3%	18.8%	37.5%	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%
	40歳代	22	86.4%	36.4%	50.0%	31.8%	31.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	20	70.0%	35.0%	35.0%	40.0%	45.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	21	85.7%	23.8%	23.8%	23.8%	47.6%	4.8%	4.8%
	70歳代	32	84.4%	34.4%	21.9%	12.5%	40.6%	3.1%	6.3%
	80歳代	4	75.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	14	71.4%	42.9%	21.4%	35.7%	50.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24	75.0%	16.7%	41.7%	41.7%	45.8%	4.2%	0.0%
	小倉南区	28	78.6%	21.4%	46.4%	21.4%	32.1%	3.6%	7.1%
	若松区	13	84.6%	30.8%	46.2%	38.5%	38.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10	80.0%	30.0%	40.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	33	81.8%	33.3%	24.2%	33.3%	45.5%	3.0%	3.0%
	戸畑区	10	90.0%	40.0%	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%

SNS 等を利用して農林水産物の情報を収集しようとする際に利用するツールについては、「web サイト」が 79.5%と最も多く、次いで「YouTube(ユーチューブ)」が 40.2%、「Twitter(ツイッター)」が 35.6%となっています。

¶.Bo

\wžĩ-"Äxz©è åS™ åS›-h8 qb"®zÝ-çö›+^Àüµ-h~wf
w∈βqb"hŠz® Ø\$;ó~t|®•^•«~wç½wÝœS•grw Ss›Đ*b"
\q›è\$q`oiª`‡`h{

² Ø\$;ótmMo³

" Ø\$;ówÝœS

® Ø\$;ó~qMOt?›®œIoM"~qtQhMx Ëtqr‡"z®œ'sM~qtQh
MxÿR:w Ëqslh\qT'z® Ø\$;ó~wÝœSUK‡"ôXsM\qU•Q‡b{

"ö›+^Àq Ø\$;ów Q

ö›+^ÀUæ‡•oM"\qU® Ø\$;ó~tpqIoM"q¥OqtQhMxz®fO¥O~
q®rj'TqMOqfO¥O~qtQhM›ù~d"q ËqsloS"zö›+^Àq Ø\$
;óqw QtmMoxzK" Sgr^•oM"\qU•Q‡b{

" Ø\$;ówĳËwhŠw ~"M

® Ø\$;ó~wĳËwhŠtx UpV"\qtmMoxz®ç°^ö›+^úwuÃ\$ê
Ö~qtQhMU ËqsloS"zR:ŽÍwMU®êÖ~qMO €\$s pw ~"›|
²`oM‡b{

‡hz®òĽ"• FsrwØäiÂÿžÆ^•w∈C~qtQhMx ËqsloS"zÚ
€\$t ~hMqMOM<° SM"\qU•Q‡b{

²•^•«tmMo³

"•^•«wÝœS

®•^•«~qMOt?›œIoM"Mx ËqsloS"z® Mh\qxK"U™~‡px
œ'sM~U Ëz®œ'sM~U Ëtqr‡IoM"\qT'z®•^•«~tmMoxz„q
œrwMUfw «tmMogr`oM"\qU•Q‡b{

"^•w|²Q

ö›+^ú›êÖb"Mtzs",X O'Ot`oM"^•q`oz® °^~z®]°^~z®ç
°^~qtQhM›ù~d"q ËqsloS"z ^!²U\$M\qU•Q‡b{
\wOjz®ç°^~s",X O'Ot`oM"qtQhMx ËpbUz @EŽ<w
å,ÚpxtQhMU„qœrS'cz åÚwMtxzç°^wö›+^úUÝœ^•oMs
Mz‡hxzK‡"±—›òaoMsMqMIhDóQUK"‡b{

○市内産農林水産物に求められること

市内産の農林水産物を進んで買ってもらうために重要なこととして、「新鮮であること(89.4%)」、「安全であること(76.5%)」、「値段が安いこと(64.4%)」の三つが特に高い割合となっています。市内産農林水産物には、新鮮で安全、かつ安価であることが求められていることが伺えます。

【市政モニターに関すること】

北九州市広報室広聴課（TEL：582-2527）

【アンケートに関すること】

北九州市産業経済局農林課（TEL：582-2078）